

## 大部分がガラスで構成されている窓等の開口部の性能区分ごとの熱貫流率

### ● 大部分がガラスで構成されている窓等の開口部

建具の仕様	ガラスの仕様		中空層の仕様		性能区分コード
			ガスの封入※1	中空層の厚さ	
樹脂製建具 又は 木製建具	三層複層ガラス	Low-Eガラス 2枚	されている	7mm以上	A
				7mm未満	B
			されていない	9mm以上	A
				9mm未満	B
		Low-Eガラス 1枚	されている	10mm以上	A
				10mm未満	B
			されていない	13mm以上	A
				7mm以上13mm未満	B
	一般ガラス	されていない	7mm未満	C	
			12mm以上	B	
	12mm未満	B			
		複層ガラス	Low-Eガラス	されている	8mm以上
	8mm未満				C
	されていない		11mm以上	B	
11mm未満			C		
一般ガラス	されていない	13mm以上	C		
		13mm未満	-		
単板ガラス	-	-	-	-	
樹脂（又は木） と金属の複合 材料製建具	三層複層ガラス	Low-Eガラス 2枚	されている	12mm以上	A
				12mm未満	B
			されていない	16mm以上	A
				8mm以上16mm未満	B
		8mm未満	C		
			Low-Eガラス 1枚	されている	9mm以上
		9mm未満			C
		されていない		12mm以上	B
	12mm未満			C	
	一般ガラス	されていない	7mm以上	C	
			7mm未満	-	
	複層ガラス	Low-Eガラス	されている	14mm以上	B
				14mm未満	C
			されていない	9mm以上	C
9mm未満				-	
一般ガラス		されていない	11mm以上	-	
			11mm未満	-	
単板ガラス	-	-	-	-	
その他 ・金属製建具 ・金属製熱遮断 構造建具 等	複層ガラス	Low-Eガラス	されている	10mm以上	C
				10mm未満	-
		されていない	14mm以上	C	
			7mm以上14mm未満	-	
	一般ガラス	されていない	7mm未満	-	
			厚み問わず	-	
単板ガラス	-	-	-	-	

表中の用語の定義については、国立研究開発法人建築研究所が公表する「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報（住宅）」の「2.エネルギー消費性能の算定方法 2.1 算定方法 第三章 暖冷房負荷と外皮性能 第一節 全般」を参照（<http://www.kenken.go.jp/becc/house.html>）

※1「ガス」とは、アルゴンガス又は熱伝導率がこれと同等以下のものをいいます。

### ● 性能区分コードごとの熱貫流率

性能区分コード	熱貫流率
P	1.1以下
S	1.1超1.5以下
A	1.5超1.9以下
B	1.9超2.3以下
C	2.3超2.9以下

※P、S、Aは先進的窓リノベ2025事業の対象になる場合があります。